株式会社ＳＲＡホールディングス

証券コード 3817

情報・通信業 | プライム（内国株式） | 決算期 3月31日 …

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営理念

自らの職業的実践を通じコンピュータサイエンスの諸分野を発展させ、人類の未来に貢献する

売上高	営業利益	ROE	配当性向
53,500百万円	8,300百万円	10%以上	50%

2 中長期の経営戦略

1. 既存事業の安定化と生産性向上
既存事業の持続的成長と生産性向上による事業基盤安定化

2. ビジネスモデルの変革
受託型から提案型へシフト。コンサルティング強化、クラウド・ソリューション推進

3. グループシナジー発揮
グループシナジー推進本部設置により営業力強化と連携加速

4. 自社IP×グローバル展開
自社IP製品の商品力・販売力強化。東南アジア・ベトナム中心に市場開拓

3 対処すべき課題

① 人材確保と育成
- 国内労働人口減少に対応した優秀人材の安定確保
- ビジネスパートナー・提携会社との関係拡充
- グループ社員への成長機会提供による人材底上げ

② 技術革新への対応
- 技術の急速な進化・根本的変革への継続的取り組み
- 同業との厳しい競争への差別化

③ 財務管理と投資判断
- 海外含めた事業投融資は継続だが厳格管理
- 資本コスト上回るリターン創出で企業価値向上

面接で使えるポイント

- グループシナジー推進本部を軸にコンサルティング・クラウド・ソリューション事業を強化し、提案型ビジネスへシフト
- Oracle ERP Cloud・Salesforce等の顧客ニーズ高い領域と自社IPで高収益ビジネスモデル創出
- 東南アジア・ベトナムでの市場開拓とAI・OSS活用により成長する分野での事業拡大を推進

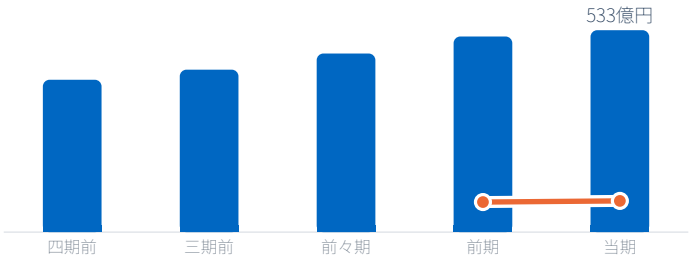
出典: 金融庁EDINET 有価証券報告書「経営方針、経営環境及び対処すべき課題等」（書類ID S100W37G）
原文を生成AI（claude-haiku-4-5-20251001）が要約・再構成したものです。正確な内容は原文をご確認ください。

株式会社ＳＲＡホールディングス

情報・通信業 | プライム（内国株式） | 決算期 3月31日 …

証券コード 3817

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高	営業利益率	財務健康度
533億円	15.5%	70点 ／100点

将来性 曇り　／　就活偏差値 64.9（当サイト算出の参考指標）

要するに

株式会社SRAホールディングスのビジネス要約 …

主力事業・セグメント

- SystemsDevelopme　48.6%
- 製品Sales　39.0%
- SystemOperations　12.4%

強み・特徴（公開データから）

- 営業利益率15.5%と高い収益性
- 財務健康度70点と財務基盤が健全
- 東証プライム市場上場

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

平均年収	平均年齢	平均勤続
1,271万円	57.5歳	7.8年
情報・通信業内 12位/592社	情報・通信業内 2位/593社	情報・通信業内 221位/593社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

参考: (株)ＳＲＡホールディングス【3817】：決算情報